

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和1年12月19日(2019.12.19)

【公表番号】特表2019-529983(P2019-529983A)

【公表日】令和1年10月17日(2019.10.17)

【年通号数】公開・登録公報2019-042

【出願番号】特願2019-512756(P2019-512756)

【国際特許分類】

G 02 B 27/22 (2006.01)

G 03 B 35/26 (2006.01)

【F I】

G 02 B 27/22

G 03 B 35/26

【手続補正書】

【提出日】令和1年11月8日(2019.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

立体表示システムにおいて、

(a) 複数の左の偏光発光ダイオード筐体である複数の左LED筐体と(b)複数の右の偏光発光ダイオード筐体である複数の右LED筐体とからなるLED筐体のアレイであって、

前記複数の左LED筐体の各々は、個々にアドレス指定可能であり、内部に発光素子と左の偏光素子とが配置されているキャビティを備え、

前記複数の右LED筐体の各々は、個々にアドレス指定可能であり、内部に発光素子と右の偏光素子とが配置されているキャビティを備え、

前記複数の左LED筐体の各々は、第1の観察チャネルを受信するように構成され、前記複数の右LED筐体の各々は、前記第1の観察チャネルとは異なる第2の観察チャネルを受信するように構成されている、LED筐体のアレイを備える、立体表示システム。

【請求項2】

1つ以上の左LED筐体は、左拡散素子を備える、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項3】

前記複数の左LED筐体は、複数の列に直線的に配列されている、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項4】

前記複数の左LED筐体および前記複数の右LED筐体は、市松模様に配列されている、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項5】

前記複数の左LED筐体のうちの1つ以上について、前記左の偏光素子は、対応する前記発光素子に対向する研磨された面を有する、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項6】

前記複数の左LED筐体のうちの1つ以上は、キーマーク、スロット、および切欠きからなる群から選択される視覚的に区別可能なフィーチャを有する、請求項5に記載の立体

表示システム。

【請求項 7】

1つ以上の左の偏光素子は、ボンディング材料を用いて1つ以上の左L E D筐体に接合されている、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項 8】

1つ以上の左L E D筐体は、1つの角部に左スロットを備え、前記左の偏光素子は、前記1つの角部における前記左スロットに嵌合する開口部を備え、1つ以上の右L E D筐体は別の角部に右スロットを備える、請求項6に記載の立体表示システム。

【請求項 9】

前記複数の左L E D筐体の各々は、第1の指向性にて円偏光光を発し、前記複数の右L E D筐体の各々は、前記第1の指向性とは異なる第2の指向性にて円偏光光を発する、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項 10】

前記複数の左L E D筐体の各々は、第1の指向性にて直線偏光光を発し、前記複数の右L E D筐体の各々は、第2の指向性にて直線偏光光を発する、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項 11】

前記複数の左L E D筐体の各々について、L E Dは、アドレス指定可能に複数の色を放射するように構成されている、請求項1に記載の立体表示システム。

【請求項 12】

立体表示システムにおいて、
複数の発光ダイオード(L E D)からなるL E Dのアレイであって、
左筐体と、前記左筐体内の左光トランスマッタ配列と、前記左筐体により前記左光トランスマッタ配列の上に配置されている左の偏光素子と、を各々備える複数の左L E Dと、
右筐体と、前記右筐体内の右光トランスマッタ配列と、前記右筐体により前記右光トランスマッタ配列の上に配置されている右の偏光素子と、を各々備える複数の右L E Dと、
を備えるL E Dのアレイを備え、
1つ以上の左筐体と左の偏光素子との組が各々不規則に形成され一体に組み立てられており、1つ以上の右筐体と右の偏光素子とが前記1つ以上の左筐体と左の偏光素子とに対し相補的であるように各々不規則に形成されている、立体表示システム。

【請求項 13】

1つ以上の左L E Dは、前記左の偏光素子と前記左光トランスマッタ配列との間に配置されている左拡散材料を備え、1つ以上の右L E Dは、前記右の偏光素子と前記右光トランスマッタ配列との間に配置されている右拡散材料を備える、請求項12に記載の立体表示システム。

【請求項 14】

前記複数の左L E Dは、左L E Dの複数の列に直線的に配列されており、右L E Dの複数の列が、左L E Dの前記列同士の間に点在している、請求項12に記載の立体表示システム。

【請求項 15】

前記複数の左L E Dおよび前記複数の右L E Dは、市松模様に配列されている、請求項12に記載の立体表示システム。

【請求項 16】

1つ以上の左の偏光素子が研磨されており、1つ以上の右の偏光素子が研磨されている、請求項12に記載の立体表示システム。

【請求項 17】

前記1つ以上の左筐体と左の偏光素子との組は、キーマーク、スロット、および切欠きからなる群のうちの1つを用いて、一体に組み立てられるとともに各々不規則に形成されている、請求項12に記載の立体表示システム。

【請求項 18】

前記複数の左 L E D および前記複数の右 L E D は、相補的な直線偏光光と相補的な円偏光光とからなる群から選択される相補的な偏光光を発するように構成されている、請求項 1 2 に記載の立体表示システム。

【請求項 1 9】

前記複数の左 L E D は、複数の左表面実装デバイス(S M D) L E D を含み、前記複数の右 L E D は、複数の右表面実装デバイス L E D を含み、

前記左光トランスマッタ配列は、左 R G B 半導体配列を含み、前記右光トランスマッタ配列は、右 R G B 半導体配列を含む、請求項 1 2 に記載の立体表示システム。

【請求項 2 0】

発光ダイオード(L E D)を配列に配置するための装置であって、

キャリアテープと、

前記キャリアテープ上に配置されており、筐体と、前記筐体内の光トランスマッタ配列と、前記筐体により前記光トランスマッタ配列の上に配置されている偏光素子と、を各々備える、複数の L E D と、を備え、

各筐体は、偏光方向を表す特定の指向性フィーチャを備え、各偏光素子は、1つの対応する筐体に嵌合するように構成されている特定の相補的な指向性フィーチャを備える、装置。

【請求項 2 1】

前記複数の L E D は、右と左とからなる群から選択される单一の偏光方向の L E D を含む、請求項 2 0 に記載の装置。

【請求項 2 2】

前記複数の L E D は、右と左とからなる群から選択される2つの相補的な偏光方向の L E D を含む、請求項 2 0 に記載の装置。

【請求項 2 3】

前記複数の L E D は、複数の左 L E D と複数の右 L E D とを含み、

前記複数の左 L E D は、複数の左表面実装デバイス(S M D) L E D を含み、

前記複数の右 L E D は、複数の右表面実装デバイス L E D を含み、

前記複数の左 L E D のうちの1つ以上について、前記光トランスマッタ配列は、左 R G B 半導体配列を含み、前記複数の右 L E D のうちの1つ以上について、前記光トランスマッタ配列は、右 R G B 半導体配列を含む、請求項 2 0 に記載の装置。

【請求項 2 4】

前記左の偏光素子および前記右の偏光素子は、偏光化フィルムと偏光化レンズとからなる群のうちの1つを含む、請求項 1 2 に記載の立体表示システム。